「がんこちゃんのぶとうかい」

1. 本時のねらい

働くことで役に立つうれしさ、やりがいを感じ、みんなのために働こうとする心情を育てる。

2. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1.「がんこちゃんのぶとうかい」を視聴して話し合う。 発問①「散らかっている部屋を見たとき、がんこはどんな気持ちだったでしょうか。」	
・とても散らかっている。 ・誰かが片づけないといけない。	・仕事の必要性を感じたときの気持ちを、がんこになりきって考えさせる。
発問②「『片づけるのは無理だよ。もう間に合わないよ。』と言われたとき、がんこはどんな気持ちだったでしょうか。」	
・間に合わないから、片付けの仕事をするのはやめよう。 ・舞踏会を楽しみにしているみんなのために、がんばって片づけよう。	・がんこに共感させ、勤労についての多様な感じ方・考え方を引き出す。
発問③「『舞踏会が開けたのは君のおかげだよ。ありがとう。』と言われ、みんなから拍手されたとき、がんこはどんな気持ちになったでしょうか。」	
・ほめられて、うれしい。 ・みんなの役に立つのはいい気持ちだ。 ・これからも進んで仕事をしたい。	・働いて役に立ったときの気持ちを、がんこになりきって考えさせる。
2. 自分の経験を振り返る。 発問④「みんなのために働いて、役に立ったと思ったのはどんなときですか。」	
・当番の仕事を一生懸命にしたとき。 ・係の仕事をして「ありがとう。」と言ってもらったとき。	・行為だけでなく、そのときの気持ちも振り返らせる。